

中学校の英語科の先生方へ



今年の高校入試はこんな問題でした！

合格者の英語の平均点は、48.4点

☆正答率^(※)が高かったのは、対話文読解に関する問題です。対話を読んで意味内容を正しく理解し、大切な部分を正確に読み取る力や、適切に対話を構成する力については、定着が図られています！



特徴的な問題を見てみましょう！

5 7

7 もしあなたが、亜紀さんのこのスピーチを聞いたら、英語でどのような感想を書きますか。英文はいくつでもかまいませんが、全体で10語以上になるように書きなさい。ただし、符号（..! ? など）は語の数に入れないものとします。

〈標準解答〉

(例)

I was moved by the speech. I think Aki was loved by her grandmother.

〈ねらい〉

読んで理解した内容について自分が感じたことを、簡単な語句や文を用いて正確に書くことができるかを問う問題でした。

〈分析〉

正答率は27.6%でした。課題としては、相手の考えに同意したり、自分の考えたことや感じたことを伝えるための基本的な表現が身につけていないことなどが考えられます。

〈提案〉

英語を読み、内容を理解するだけでなく、読んで感じたことや考えたことを、自分の知っている単語や表現、基礎的・基本的な文法知識を活用して書く統合的な活動を取り入れる工夫が必要です。このような統合的な活動は、毎時間の授業で取り組ませる必要はありませんが、単元の終わりなどを利用して定期的に取り組ませ、生徒に慣れさせるなどの工夫も必要です。



「分かる！・できる！」まで教えよう！（授業改善のkeyword）
各問いの出題内容・ねらい及び正答率は裏面をご覧ください！
詳しい分析は、報告書や県教育研修センターのHPをご覧ください！

(※)正答率については、合格者4,678人の中から、無作為に抽出した630人(13.5%)分のデータです。